

# シャルトゥル・タムチュー・リンポチェによる 特別仏教講話

## 一般講座：『思いやりの心を育む』

日 時 2月14日(金) 18:00～20:30

年々、時間の流れが加速している現代社会の中、忙しさで他人への思いやりが失われがちです。心の平和を取り戻し、他人への慈しみに満ちた心を育む、そんな穏やかな日々を過ごせるよう学んでいきます。

## 修行講座 ①『マンジュジュリー・ナマ・ザンギティの教え』

日 時 2月8(土)～9日(日) 10:30～17:00 (午後12:30～14:00休憩)

短い註釈/ジャムヤン・ケンツェ・ワンポ作

初代パトゥルリンポチェが日常唱えていた経典、マンジュシュリー・ナマ・ザンギティ。その経典をジグメ・リンパの転生者の1人であるジャムヤン・ケンツェ・ワンポが、短い註釈としてまとめたテキストです

## 『文殊菩薩の灌頂』

日 時 2月11日(火) 10:30～17:00 (午後12:30～14:00休憩)

チベットでは文殊菩薩の信仰はとても盛んで、仏教を学習するときは、教えの内容をただしく理解できるよう、文殊菩薩に加護を祈ります。文殊菩薩は剣を振りかざす姿であらわされますが、この剣は武器ではなく、私たちの無明の闇を払ってくれる智慧の剣です。

## 修行講座 ②『リンジン・ドゥーパ の灌頂と解説』

日 時 2月15日(土)～16日(日) 10:30～17:00 (午後12:30～14:00休憩)

リンジン・ドゥーパ (持明者集会)

クンケン・ジグメ・リンパの発掘したゾクチェンの代表的体系であるロンチェン・ニンティクの内なるグル・ヨーガの教え。心の本質の境地でおこなう、ゾクチェン修行者にとっての中心な修行のひとつで、ロンチェン・ニンティクの修行者は毎月チベットの暦の10日に集まって、この修行をおこなう。

◎ 会 費 :	会 員	一 般
一般講座(14日)	3000円	3500円
修行講座①(8,9,11日)	26000円	30000円 (1月27日までの早期入金 1000円引き)
(11日のみ)	9000円	11000円
修行講座②(15～16日)	21000円	24000円 (1月27日までの早期入金1000円引き)
修行講座①と②(8～16日)	42000円	48000円 (1月27日までの早期入金 2000円引き)

◎ お申し込み方法 : メール、またはお電話でお申し込み下さい。

TCC電話 03-5745-9889

TCCメール tcci@nifty.ne.jp

『チベット文化研究会 郵便振替口座 00190-8-77607 チベット文化研究会』

◎ 会場は、安養院 チベット・北インド美術館

- ※ 東急線不動前駅下車徒歩5分、  
JR目黒駅下車徒歩12分
- ※ バスでお越しの方は、  
五反田駅より渋谷行き(渋72)のバスで10分  
「不動尊門前」バス停下車直ぐ。
- ※ 駐車場はありませんので、公共交通機関をお  
使い下さい。



## シャルトゥル・タムチュー・リンポチェ略歴

1973年にさまざまな徴をともなってお生まれになり、一切智者カンド・クンサン・リンポチェ、ペノル・リンポチェ、ゾクチェン・リンポチェ7世、シェチェン・ラブジャム・リンポチェからシャルトゥル・リンポチェ2世の生まれ変わりとして認定される。9歳の時にゾクチェン寺で帰依と菩薩戒を授かり、その後多くの師から灌頂と教えを受け、ロンチェン・ニンテイク、ツァルンなどを修行され、チュウ（自分の体を瞑想で刻んで三宝や衆生、魔に与える行）とニユンネ（戒を授かり断食）の3年3ヶ月のお籠もり行にはいられ、その間に108回ニユンネを実践される。



19歳の時にインドに行かれ、1993年にゾクチェン・リンポチェ7世のもと、南インドのウゲン・サムテン・チューリン寺で即位式をおこなう。その後も、ダライ・ラマ法王、テルトン・ナムカ・ディメー・ラブジャム・リンポチェ、シェチェン・ラブジャム・リンポチェ、ペノル・リンポチェら、多くの高僧より、「リンチェン・テルズー（埋蔵経の集成）」をはじめとするニンマ派の貴重な教えを授かる。

ダライ・ラマ法王やペノル・リンポチェの勧めによりネパール・カトマンズに1999年ガギュル・ガワン・ドドウル・リンを設立。その後台湾にもセンターを設立。アメリカ、シンガポール、台湾、タイ、中国、香港で定期的に教えを説かれ、多くの高僧方から将来のニンマ派を担う存在として嘱望されている。

予約： チベット文化研究所 (月・水・金・土) 午後1時～6時

電話 03-5745-9889

メール tcci@nifty.ne.jp

振替払込郵便口座 00190-8-77607 チベット文化研究会